

平成30年度 兵庫県立尼崎高等学校 外国語科（英語） CAN-DO リスト（平成30年2月改定）

英語の4技能「読む」「聞く」「話す」「書く」をバランスよく育成するために、本校生徒の現状を踏まえ、兵庫版基本 CAN-DO リスト“8”、および英検 CAN-DO リスト“2級”の達成を目標に設定した。また、大学入試における英語外部検定利用入試の導入に対応するために今回改定した。

	外国語理解の能力		外国語表現の能力	
	読む	聞く	話す	書く
第1学年 ・ コミュ英Ⅰ ・ 英表Ⅰ	- 簡単な物語や身近なことにに関する文章を理解することができる。 - 接続詞等の役割を理解し、区切りながら文章を読み、ある程度内容を理解できる。 - 中学校既習レベルの文章を辞書を使わずに読み、内容を把握することができる。 - 辞書を使いながら、高校基礎レベルの長文を読み、内容を把握できる。	- ゆっくり話してもらえば、身近なことにに関する話や指示を理解することができる。 - ゆっくり話されれば、教師(英語で)や ALT の授業中の簡単な指示を理解し、活動できる。 - 日常的によく使われる決まりきった会話表現の内容を理解できる。 駅、電車やバスの車内で流されている英語のアナウンス（日本語の後に繰り返される）を理解することができる。 - 簡単な英語で ALT が話す自己紹介を理解できる。	- 身近なことについて簡単なやりとりをしたり、自分のことについて述べることができる。 - 身近な事柄について、簡単な英語で質問されれば、Yes/No で答えられる（やりとり）。 - 中学校既習レベルの語彙、定型表現を用い短文を組み合わせて自己紹介ができる（発表）。 - ALT と日常的な挨拶ができ、身近なところで起こったことや、自分の体験を簡単な語や表現を使って会話できる（やりとり）。	- 自分のことについて簡単な文章を書くことができる。 - 中学校での既習事項（語彙、文法・構文、定型表現）を使って、自由に文が書ける。 - クラスで自己紹介に使う原稿を簡単な英文で作れる。 - 簡単な単語や基礎的な定型表現を用いて、短い日記が書ける。
第2学年 ・ コミュ英Ⅱ ・ 英表Ⅱ ・ 総合英語（選） ・ 英語理解（選） ・ 英語会話（選）	- 簡単な説明文を理解したり、図や表から情報を得ることができる。 - 身近な話題についてやや長め文章を読み、内容を把握できる。 図、グラフ等がついている平易な論説文を辞書を用いて読み、内容を理解できる。 - 英語のコミック（マンガ）を辞書を使えば読むことができ、楽しむことができる。	- 日常生活での話題や簡単な説明・指示を理解することができる。 - 授業で使われる英語の指示を理解でき、指示どおり活動できる。 - 学校生活、趣味、スポーツ、芸能など興味・関心のある内容であれば、具体的な情報を聞き取り、内容を理解することができる。 - 娯楽映画で日本語字幕が付いていれば、部分的に聞き取れ、内容を把握できる。	- 日常生活で簡単な用を足したり、興味・関心のあることについて自分の考えを述べることができる。 - 地図を用いて、道順を説明できる（発表）。 - 自己の興味・関心のあることを自己の意見を交え簡単な英語で発表できる（発表）。 - 簡単な英語で、相手の意見を聞き、自己の賛成・反対等の意見を聞くことが相互にできる（やりとり）。 - 一日の予定をクラスで英語で伝えることができる（発表）。	- 興味・関心のあることについて簡単な文章を書くことができる。 - 与えられたテーマで、既習事項（語彙、構文等）を用いて、短いエッセイ文を作れる。 - 趣味や興味のある事（芸能やスポーツ）について基礎的な語彙と表現を用いてまとまりのある文章を作れる。
第3学年 ・ コミュ英Ⅲ ・ 英表Ⅲ ・ 総合英語（選） ・ 英語理解（選） ・ 英語会話（選）	- まとまりのある説明文を理解したり、実用的な文章から必要な情報を得ることができる。 - 平易な長文を辞書を使わず速読できる。 - 複雑な文を辞書を用いて精読し、各段落ごとの内容を把握し、全文の要旨を理解できる。 - 物語文を話の流れに沿って内容を理解して読むことができる。 - 論説文を自己の視点から見た相違点や同意点の意見を持ちながら読み進めることができる。	- 日常生活での情報・説明を聞き取ったり、まとまりのある内容を理解することができる。 - 普段、馴染みのない公共の場（空港、機内、劇場等）で流れるアナウンスを理解することができる。 - 娯楽映画で日本語字幕なしに、既習表現が聞き取れ理解できる。 - テレビの2カ国語放送で天気予報や地域の情報番組の内容が理解できる。 - ノーマルなスピードで話す ALT の話(生徒の関心のあるトピック)の内容をほぼ理解できる。	- 日常生活での出来事について説明したり、用件を伝えたりすることができる。 - 日常的に使っている駅で、電車の乗り換えや、目的地への道順等を疑問詞を使い、相手に質問をしながら、説明、案内できる（やりとり）。 - パワーポイントを使って自分の興味・関心のある事をプレゼンできる（発表）。 - インターネット電話（スカイプなど）を用いてネイティブの同年代の高校生と、学校生活、趣味、スポーツなどについて、情報や意見の交換ができる。（やりとり）。	- 日常生活での話題についてある程度まとまりのある文章を書くことができる。 - 自己アピール文を作れる。 - e-mail を使ってネイティブの同年代の高校生と情報や意見交換ができる。 - 自己の係わりのある場所（学校、地域など）でのお知らせやイベント・行事の説明をよく使われる語彙や表現を用いて紹介文を作れる。
卒業時	英語を通じて自己に関すること（自分自身、家族、居住している町、高校生活など）について、表現ができ、様々な話題について自己の意見を表現できると同時に、相手の意見を理解し相互に意見交換ができる。また、インターネット空間などで、英語で書かれている情報を理解でき、ネイティブの人々に情報を発信できる。			